

経営統合5年を迎えて

広域地域金融グループのパイオニアとして

当グループは、平成16年9月に県境を越えた初の地域金融グループとして誕生し、平成21年9月で5年を迎えることができました。グループ誕生からこれまで、「営業力の強化」「経営の効率化」「経営基盤の強化」を経営方針の柱として、北陸銀行・

北海道銀行という二つのブランドを活かしながら、お客さまの利便性や満足度を向上させる「広域地域金融グループ」のビジネスモデルを志向し取り組んでまいりました。このビジネスモデルは地銀再編の動きとして近年拡がりを見せております。

Hokuhoku Financial Group, Inc.

■ ほくほくFGのあゆみ

平成16年9月経営統合	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
-------------	--------	--------	--------	--------	--------

営業力の強化

北海道・北陸三県を主要営業基盤としつつ、三大都市圏を含めた幅広いネットワークを結合させることにより、他の地域金融機関との差別化を図り、営業力を向上させる。

ビジネスマッチング

(商談会開催、ネットワーク活用による情報提供)

駐在員 21年3月：ユジノサハリンスク
事務所 21年9月：ロンドン

海外ネットワーク

(経済協力協定、商談会・セミナー開催、現地サポート)

中小企業取引の拡大

リテール戦略(個人ローン・資産運用ニーズへの対応)

新規出店 20年度:パーソナル支店(屯田・あいの里) 中標津支店
21年度:もりの里支店 パーソナル支店(宮の森)

経営の効率化

両行のお客さまとの良好なお取引関係を維持・発展させていくことに重点を置きながら、北海道地区で重複するインフラを結合・再編するなどにより、経営資源をより有効に活用し、効率的で収益性の高い営業体制を構築する。

人財・店舗の戦略的再配置(2行合算)

(見通し)

本支店数	経営統合時：255店舗	▶	19年3月末：246店舗	▶	22年3月末：250店舗
従業員数	17年3月末：4,506人	▶	19年3月末：4,289人	▶	22年4月1日：4,990人

システム共同化

(共同利用システムMEJARへの移行)

商品 住宅ローン利用者向けサービス
共同開発 「ハッピーエブリデー」

23年5月
新システム移行予定

経営基盤の安定化

経済環境の異なる地域にまたがる営業基盤を包含することにより、より安定性のある資産ポートフォリオを構築し、市場から高い信頼を受け、お客さまから支持される地域金融グループを目指す。

FG格付け



企業再生の集中促進

開示債権比率(2行合算+分割子会社) 16年9月期 7.85% → 21年9月期 2.96%

北銀コーポレート
役割を終えて
21年9月に解散

資本政策

自己資本比率(FG連結) 16年9月期 8.00% → 21年9月期 10.91%

17年3月 第1回劣後債 200億円発行	17年9月 第2回劣後債 200億円発行	17年9月 公的劣後ローン 100億円返済	18年3月 公的劣後ローン 100億円返済	18年10~11月 公募増資 415億円	19年8月 公的資金 350億円返済	20年6月 公的資金 250億円返済	21年7月 公的資金 400億円返済	21年8月 公的資金完済 199億円返済
----------------------------	----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	----------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	----------------------------

■ 普通株配当実績 (年間配当)

平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
1円	1円50銭	1円50銭	2円	2円50銭	3円

ほくほくフィナンシャルグループ

経営統合5年を迎えて

経営の3つの柱

公的資金の返済について

当社は、「金融機能の早期健全化のための緊急措置に関する法律」に基づく優先株式により1,200億3千万円の公的資金によるご支援を受けておりました。この返済にむけ「経営の健全化のための計画」を策定し、収益性、効率性、健全性の改善を3つの柱として、企業価値向上を目指し業務の再構築に取り組んでまいりました。

収益性については、幅広い営業ネットワークを持つ当社グループの強みを活かしたビジネスマッチングや、ユジノサハリンク、ロンドンへの新拠点を開設するなど、より充実した海外ネットワークを活用し、お取引先の海外進出支援体制を強化し、営業力の向上を進めてまいりました。

地域の皆さまとともに

当社グループは、地域金融の円滑化を最も重要な役割と捉え、従来から地域のお客さまの資金需要やご返済条件の見直しなどのご要望に対して積極的に取り組んでまいりました。

加えて、平成21年12月に施行された「中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律」の趣旨を踏まえ、中小企業・個人事業主のお客さま、住宅ローンをご利用のお客さまからのご要望に、従来以上にきめ細かく対応するため、さらに取組体制の強化を図っております。

北陸銀行および北海道銀行では、融資担当役員をリーダーとし、本部各部の部長等をメンバーとする本部横断組織を組成し、本支店での金融円滑化推進へのサポート体制を強化しております。また、全支店の支店長を金融円滑化責任者に

一方で、業務や支店役割の見直しを行い、人員、店舗の戦略的な再配置や、北海道地区での業務インフラの再編などにより、効率化を進めてまいりました。これらの結果、地銀平均を上回る収益力と効率性を確立してまいりました。

健全性については、リスク管理の徹底や企業再生に注力し、開示債権比率は21年9月期2.96%と、大幅に改善いたしました。

こうした取り組みで収益を積み上げ、おかげさまでこの平成21年8月に、公的資金を完済いたしました。

任命し、地域のお客さまからのご相談を迅速に受け付け、よりきめ細やかに対応する体制へと強化しております。

全ての支店に「金融円滑化相談窓口」を設置し、ご返済条件や資金繰りに関するご相談に加えて、お取引先の経営改善、経営計画策定へのお手伝いにも対応しております。さらに、休日にも各種ご相談に対応するため、「相談専用ダイヤル」(フリーダイヤル)の拡充を行っております。

当社の経営理念である「地域共栄」の精神のもと、「地域とお客さまからゆるぎない信頼と支持を得るベストバンク」を目指し、従来から取り組んでおります企業再生支援や、地場産業振興への取り組みなどともあわせ、努力してまいります。

専用相談ダイヤルのご案内

<p>北陸銀行</p> <p>■ 中小企業および個人事業主のお客さま フリーダイヤル 0120-965-507 銀行営業日 土日祝日 ※年末年始を除く 9:00～17:00 10:00～16:00</p>	<p>北海道銀行</p> <p>■ 中小企業および個人事業主のお客さま フリーダイヤル 0120-160-305 銀行営業日 9:00～16:00</p>
<p>■ 住宅ローンご利用のお客さま フリーダイヤル 0120-688-969 銀行営業日 土日祝日 ※年末年始を除く 9:00～17:00 10:00～16:00</p>	<p>■ 住宅ローンご利用のお客さま フリーダイヤル 0120-702-002 銀行営業日 土・日曜日 ※年末年始、祝日を除く 9:00～16:00 10:00～16:00</p>